



岩国市立岩国中学校
2 学年通信 No. 2
2019年5月9日(木)

家庭訪問・参観日 お世話になりました

新緑の美しい季節となりました。新学年がスタートして、1ヶ月余りが経ちましたが、学校・学級での生活は慣れてきたでしょうか。先月の家庭訪問や参観日、育友会総会ではたいへんお世話になりました。

さて、今月は山口県中学校春季体育大会や広島研修があります。みんなで協力して取り組んだり、きまりを守って楽しんだりしてほしいと思います。また、下旬には中間テストの範囲発表もありますので、計画的に学習しておくとうよいと思います。

参観日

4月10日(水)、27日(土)の両日に参観日がありました。参観日の授業はみな緊張した面持ちでしたが、保護者の方に自分たちの頑張りをみてもらおうと一生懸命に考えたり発表したりすることができました。



広島班別自主研修について

広島班別自主研修が5月21日(火)に行われます。この自主研修では広島街をただ見て歩くだけではなく、各班で事前調査を行い、当日研修、研修を終えてまとめるまでが学習です。特に今年度は広島平和記念館がリニューアルされたこともあり、平和学習に重きをおいた研修をしてほしいと思っています。何を見るのか、何を聞けばいいのか、何をどのように伝えたらいいのかをはっきりと意識して学習を進めてほしいと思います。広島には岩国では学ぶことのできないことを見聞できる施設や場所がたくさんあります。実際に体験することで、日ごろ知ることでできない知識や経験を学習してほしいものです。

【ヒロシマ平和学習DVDを視聴して】～感想より～

- ・ヒロシマの原子爆弾が投下されたとき、どれだけおそろしかったのかは体験した人にしかわかりません。だけど、「核兵器」の恐ろしさや人の命の尊さや僕にも分かります。僕は、「核兵器」がはかりしれないほど、みにくいものだとは知り、人の命だけでなく、人生・未来をもうぼうものだとは改めて分かりました。また、広島研修で大切なことを学び、これからの生活に生かしたいと思います。
- ・インタビューを受けていた女性は、原爆の時14歳。そして今は84歳にもなっているのに、いまだにはっきりと覚えていらっしゃるということは、それだけ印象に残ること、人の心を傷つけた出来事なんだと女性のしゃべりかた、表情を見て痛感しました。やはり、あの女性が言うとおりの、この世界を平和にするには「平和への思いを引き継いでいく」ことがとても大事だと思いました。

